

## 技術評価報告書

申込者： 岸和田製鋼株式会社 代表取締役社長 鞠子 重孝  
大阪府岸和田市臨海町20番地  
岸和田金属株式会社 代表取締役社長 片山 重吉  
大阪府岸和田市臨海町20番地

技術名称： スーパーフープ 685、スーパーフープ 785 設計施工指針(2021年)

当法人「建築構造技術審議委員会」において慎重審議の結果、2021年8月2日付けの技術評価書(SABTEC 評価 15-02R2)の通り、一般社団法人建築構造技術支援機構「建築構造技術検証要綱」で定めた技術基準と照らし合わせ、本技術は妥当なものであると判断されたことを報告する。

2021年8月2日

一般社団法人  
建築構造技術支援機構  
代表理事 益尾 潔

### 建築構造技術審議委員会

委員長	窪田 敏行	近畿大学	名誉教授
副委員長	田才 晃	横浜国立大学	名誉教授
委員	岸本 一蔵	近畿大学建築学部建築学科	教授
〃	田中 剛	神戸大学大学院工学研究科	教授
〃	勅使川原正臣	中部大学工学部建築学科	教授
〃	都祭 幸	福山大学工学部建築学科	教授
〃	三谷 勲	神戸大学	名誉教授

### スーパーフープ 685、スーパーフープ 785 OT685 フープ、GTS フープ 685 合同専門部会

主査	岸本 一蔵	近畿大学建築学部建築学科	教授
委員	田才 晃	横浜国立大学	名誉教授



## 技術評価書

申込者： 岸和田製鋼株式会社 代表取締役社長 鞠子 重孝  
大阪府岸和田市臨海町 20 番地  
岸和田金属株式会社 代表取締役社長 片山 重吉  
大阪府岸和田市臨海町 20 番地

技術名称： スーパーフープ 685、スーパーフープ 785 設計施工指針 (2021 年)

技術概要： スーパーフープ 685、スーパーフープ 785 は、岸和田製鋼(株)が製造する大臣認定の高強度せん断補強筋用鉄筋棒鋼 KH685、KH785 を用いた鉄筋コンクリート造柱、梁の 685N/mm<sup>2</sup> 級および 785N/mm<sup>2</sup> 級高強度せん断補強筋であり、溶接閉鎖型、フック形式およびキャップタイ形式として用いることができる。  
スーパーフープ 785 設計施工指針は、スーパーフープ設計施工指針として、GBRC 性能証明第 10-10 号 (2011 年 2 月 9 日) 取得後、多数の製造実績を有し、その後、スーパーフープ 685 が開発され、スーパーフープ 685 設計施工指針について SABTEC 評価 15-02 (2015 年 9 月 25 日) を取得し、スーパーフープ 685 とスーパーフープ 785 を合わせたスーパーフープ 685、スーパーフープ 785 設計施工指針 (2018 年) について SABTEC 評価 15-02R1 (2018 年 11 月 2 日) を取得している。  
今回、SABTEC 高強度せん断補強筋設計施工指針 (2021 年) と同様、7 章「中段筋基礎梁の設計」、8 章「構造規定」としたスーパーフープ 685、スーパーフープ 785 設計施工指針 (2021 年) について SABTEC 評価 15-02R2 を取得している。

本委員会は、一般社団法人建築構造技術支援機構「建築構造技術検証要綱」で定めた技術基準と照らし合わせ、下記の通り、本技術は妥当なものであると判断した。

2021 年 8 月 2 日

一般社団法人  
建築構造技術支援機構  
建築構造技術審議委員会  
委員長 窪田 敏行

### 記

評価方法： 申込者提出の下記資料によって、技術評価を行った  
スーパーフープ 685、スーパーフープ 785 設計施工指針および関連資料  
これらの資料には、本技術の目標性能達成の妥当性を確認した技術資料がまとめられている。

評価内容： スーパーフープ 685 およびスーパーフープ 785 を用いた鉄筋コンクリート造柱、梁は、長期荷重時に使用上支障を来たすびび割れおよび短期荷重時に修復性を損なうひび割れを起こさず、スーパーフープ 685、スーパーフープ 785 設計施工指針に定められたせん断終局耐力を有すると判断される。

## 技術評価内容

### 申込者

岸和田製鋼株式会社  
代表取締役社長 鞠子 重孝  
大阪府岸和田市臨海町 20 番地  
岸和田金属株式会社  
代表取締役社長 片山 重吉  
大阪府岸和田市臨海町 20 番地

### 技術名称

スーパーフープ 685、スーパーフープ 785 設計施工指針(2021 年)

### 適用範囲

- (1) 適用部位 鉄筋コンクリート造柱、梁
- (2) 材 料

せん断補強筋 (スーパーフープ 685) 種 類 : KH685  
(大臣認定番号 MSRB-0087、平成 26 年 11 月 6 日)  
(スーパーフープ 785) 種 類 : KH785  
(大臣認定番号 MSRB-0061、平成 23 年 1 月 27 日)  
呼び名 : スーパーフープ 685、スーパーフープ 785 とともに、  
K10, K13, K16  
コンクリート 種 類 : 普通コンクリート  
設計基準強度 : 21 N/mm<sup>2</sup> 以上、60 N/mm<sup>2</sup> 以下

### 技術評価での確認事項

今回の改定で盛り込まれた設計施工指針 7 章「中段筋基礎梁の設計」の本文と解説文章、ならびに追記された 5 章と 8 章の解説文章

### 技術評価の経過

2021 年 6 月 7 日開催の第 49 回建築構造技術審議委員会(以下、本委員会と略記する)において、申込者提出の技術資料について検討し、詳細検討は、専門部会を設けて行うこととした。専門部会では、本委員会での指摘事項を踏まえて修正された技術資料について、慎重に審議を行い、結果を 2021 年 8 月 2 日開催の第 50 回建築構造技術審議委員会に報告した。

建築構造技術審議委員会では、申込者提出の技術資料について慎重に審議を行い、本技術は妥当なものであると判断した。

以上